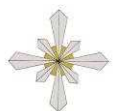


向陽中学校だより<第2号>



走れ向陽中!

～夢の実現めざして～

<学校目標> 「知性」「品格」「至誠」「体力」を身につけた活力ある生徒
<重点目標> 自己の目標達成のため、最後までやり通すことができる

平成28年 4月28日(木)
<発行者> 校長 箭内仁史
〒976-0037
相馬市中野字桜町76
Tel.35-2348 Fax35-2849

～PTA総会～いよいよ本格的な活動がスタート

お忙しい中、23日(土)の授業参観とPTA総会、学年例会に、多数の保護者の方々にご来校いただきありがとうございました。総会では新役員、新組織、事業・予算案等が承認されました。PTA会長様始め新役員の皆様、全会員の皆様、本年度1年間よろしくお願いたします。学校の応援団として、チーム向陽中PTAとしての団結力や組織力の高さを実感しております。友に夢を語り、「夢の実現」めざして今を充実した生活を送ることができるように努力していきます。そのためには、なお一層の学校と家庭との連携・協力が欠かせません。十分な話し合いが大切になります。何かありましたら、その都度ご連絡いただきたいと思います。いつでも授業参観いただいて結構です。



【新役員紹介～1年間お世話になります～】

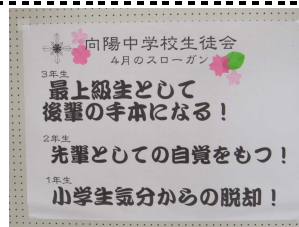
この部分は公開しません。

【3つのきょういく】

- ①協 育：親と教師が子ども達を協力して育てていく
- ②共 育：親も教師も子ども達と一緒に体験し、共に育てていく
- ③今日育：今日やるべきことや課題をやらせて、今日も育てていく

熊本地震募金活動

4月のスローガンを掲げ、毎朝元気なあいさつ運動に取り組んでいる生徒会。26日(火)から今回の九州地方での熊本地震に対する募金を、生徒会「小さな親切委員会」が中心となり実施しました。余震が今も続き、家は崩れ、飲み水も十分ではなく衛生面での不安を抱える中、必死の救助作業も行われています。東日本大震災時に受けた多くの支援や励ましに応える気持ちで生徒会が活動を起こしました。たくさんのご協力ありがとうございました。



裏面もご覧ください

お知らせ


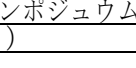
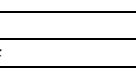
本年度も生徒の心のケアの一環として、カウンセラーと今度新たにスクールソーシャルワーカーの先生をお呼びしています。生徒はもちろんですが、保護者の方の相談も可能です。担任までご連絡ください。

◇カウンセラー：毎週金曜日

◇スクールソーシャルワーカー：主に毎週水・木・金曜日

命にスベアはありません。連休中は事故を起こさない、巻き込まれないように過ごしてほしいと思います。

< 5月の主な行事 >

3日(火)	(祝) 憲法記念日		18日(水)	相双中体連陸上大会 ※弁当
4日(水)	(祝) みどりの日		19日(木)	歯科検診
5日(木)	(祝) こどもの日		20日(金)	1年内科検診
6日(金)	生徒会総会		23日(月)	1年洪水等防災出前講座
7日(土) 8日(日)	子どもと震災復興国際シンポジウム 2016		24日(火)	尿検査 (二次)
9日(月)	家庭訪問 (~13日)		26日(木)	1年耳鼻科検診
11日(水)	眼科検診		27日(金)	防犯避難訓練 2年内科検診
12日(木)	尿検査 (一次)		31日(火)	3年内科検診
16日(月)	陸上競技大会壮行会			

5月の学校経営の重点

(4月27日の職員会議で示した一部です。)

【5月】学校経営の重点

~どの生徒も「やる気・本気・根気」~

5月の学校生活目標：「けじめのある集団行動と相手を尊重することができる」

◇指導の重点<集団と自分の役割、望ましい人間関係、学習方法の理解☆『いじめアンケート』の実施>(話の聞き方とあいさつ、スポーツの意義とマナー、家庭学習の方法について※部活動を通して礼節や物を大切に扱う心の指導を行う。)

1 一人一人の生徒に、基本的な学習方法の確認と定着を

(1) 一人一人の生徒に基本的な学習方法の確認と定着を

- 学習の準備、授業中の姿勢、返事・発表の仕方、ノートの取り方、後片付け
- 適量の宿題、自主学習の進め、家庭学習の習慣化
- 各教科に応じた学習の仕方『学び方』の指導、読書、学習意欲の高揚

学習のきまり5カ条

- | | | |
|-------------|---------------|-------------|
| 1. 注意深く、見る | 2. 集中して、聞く | 3. 少し考えて、読む |
| 4. 大きな声で、話す | 5. 要点をおさえて、書く | |

→「学び合う楽しさのある授業づくり」をめざして

(2) 何のために勉強をするのか

- 長期、短期の目標を持たせて(6/20、21期末テスト)

2 どの生徒にもやる気を起こさせる支援・指導を

(1) どの子にも、やる気を喚起する担任としての動機付け、奨励、賞賛、評価、配慮・支援を

先生からほめられたり、励まされたりした子どもは、

- ①やる気が出てきます ②自信がついてきます ③希望がわいてきます
④やり始めたことが楽しくなります ⑤能力が伸びてきます

ほめ上手な先生は一人ひとりの子どもを大切に、学級経営もうまくいっています。

- どの生徒にも、「新しいこと、やってみいたいことに対する挑戦する心」「分かりたい、できるようになりたいという意欲」がある。

(→ 活動する場、活躍する場、果たさなければならない役割や立場 など)

(2) 様々な取り組みの中で、どの子も活躍できる場を『一人一役→自己存在感』

- 各教科の授業で「分かった、できた」体験を→「やろうとする」意欲付けに
- 委員会や生徒会活動(5/6生徒会総会)の中で → 責任ある言動、創意工夫
- 中体連大会に向けた特設陸上部や常設運動部活動の中で
→「自分を磨き・鍛え・高める」体験、「何事にもくじけず、やり遂げる」体験を

3 一つしかない「命」や「身体」を大切にする指導の充実を

(1) 「命」や「身体」を大切にする指導は、日常の指導の積み重ねで

→繰り返しの指導、場面を想定した具体的な指導を!

- 道徳教育、生命尊重に関わる各教科等での指導、日常生活指導の中で

(2) 交通事故ゼロ、学校事故ゼロを

- 安全な登下校に留意させ、登下校や地域での事故に遭わない歩行の仕方、安全な自転車の乗り方の指導を徹底する。下校時には必ず一声を
- 落ち着いた学校生活をする中で、校内での事故ゼロをめざす。
- 安全に留意した有意義な休日や連休の過ごし方の指導を(家庭での役割、色々な体験をするチャンス)

(3) 健康診断の結果を健康増進・健康管理に活用する。